

This page contains

ART

Here you are!



delivery every friday!
aman Express

objet, photograph, painting, design, print, architecture, sculpture, interior

アメリカで、日本で出会った女の子たちの笑顔。見る者を幸せにする「Merry」な写真展。
水谷孝次さん アートディレクター、グラフィックデザイナー

写真・西村博之

Koji Mizutani



1951年、名古屋生まれ。'82年東京ADC賞、ポスター広告電通賞受賞、JAGDA新人賞('84年)、ワルシャワ、ラハティ、ブルーノ各国際ポスタービエンナーレ展金賞、銀賞、銅賞、特別賞他、国際的な賞を多数受賞。



旅先のバスの中で出会った3人の女の子の表情やしぐさを、臨場感のある連写で生き生きと記録。笑い声が聞こえてきそう。写真集「Merry」(¥2,500 インファス)も好評発売中。

さまざまなポスター作品で、海外でも数多くの賞を受賞しているアートディレクター水谷孝次さんが、ラフォーレ原宿で初の写真展「Merry」を開催する。この展覧会の主役は、元気いっぱい女の子たち。

「新しいミレニアムの幕開けは、Merryで、Happyでいこうよ、という気持ちでたくさん女の子たちの笑顔を集めました。彼女たちの笑顔には、この閉塞状態の世の中を抜け出す可能性というか、パワーのようなものを感じるんですよ」

5年ほど前から、海外に出かけるたびに子供たちの笑顔写真を撮り集めていたという水谷さん。アメリカのバスで出会

った女の子たちの屈託のない笑顔に魅せられて数十分間夢中でシャッターを押し、「Merry」という一冊の写真集にまとめたのが、この展覧会のきっかけに。

「まさに運命的な出会いでした。心と心が直接通じ合い、生きていくことの喜びがリアルに伝わってきた。これまで企業広告や環境ポスターなど、さまざまなメッセージを手がけてきたけれど、自分の原点はこれじゃないかと。アイデアを練ってクオリティを追求するより、理屈抜きで心が直接伝わること。これが究極のデザインであり、アートではないかと思っんです」

会場には、水谷さんがアメリカで出会った少女たちの写真と

共に、水谷さん自身が街で声をかけ撮影した、今、を生きる日本の女の子たちのポスターが所狭しと並び、ポスターにはそれぞれ自分の夢を語った直筆の文字が添えられていて、見てるだけで元気になれる。

期間中は会場内にスタジオを設営して、希望者のポスターやポストカードをその場で製作し、ラフォーレ館内に展示される。

●水谷孝次写真展「Merry」
〜終わらないメリー・ゴー・ラウン
ド〜
11月16日 ラフォーレミ
ュージウム原宿+ラフォーレ原
宿館内(東京都渋谷区神宮前1-
11-6) 03.3475.04
11) 11:00~20:00(11日は、
18:30) 無休 入場料300円